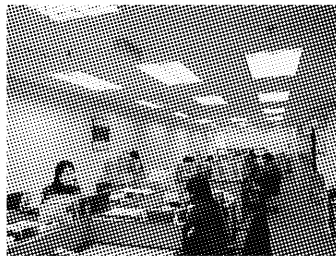


アスプロバ・S
D C

マレーシアに拠点

生産管理
システム
東南ア・印などに拡販

アスプロバ（東京都品川区、高橋邦芳社長、03・5498・7071）は、マレーシアに販売を統括する現地法人を



DCSのマレーシア事務所。この中に合併会社を設立する

9月1日に設立する。生産管理システムを東南アジアとインド、オセアニアに拡販するための拠点で、代理店の管理や地域需要に合わせたカスタマイズができるようにサポート体制を整える。日系をはじめとした進出工場の需要を取り込み、初年度20件の受注を目指す。

現場管理システムを手がけるデータコレクションシステムズ（DCS、横浜市中区）と折半出資で設立する。クアラルンプールにあるDCSのマ

レーシア事務所内に営業担当者2人とエンジニア

2人の計4人で立ち上げ、順次増員していく。DCSはバーコードによる在庫管理システムや製造原価管理システムを主力としており、アスプロバのサプライチェーン・マネジメント（SC

M）システムや生産計画システムと合わせて提案する。進出工場の多くは加工工場から現地市場への販売拠点としての性格を強め、本国からの指示業務だけでなく現地企業から

の注文にも応えようと高度な生産管理が求められている。また管理職の現地化を進めて海外工場が本社からブラックボックス化しないよう稼働率などSCMの見える化が求められている。